

高知県から得られたアマハゼ

齊藤洪成¹¹ 東京海洋大学魚類行動生態学研究室写真1 *Inu ama* アマハゼ (KAUM-I. 177155, A : 生時, B : 固定標本)

種の記録

Oxudercidae オクスデルケス科

Inu ama Snyder, 1909

アマハゼ(写真1)

標本 鹿児島大学総合研究博物館魚類標本(標本番号 KAUM-I. 177155)

採集年月日: 2020年4月26日. 採集場所: 高知県高岡郡中土佐町大野. 採集方法: はし.

全長 21.4 mm, 標準体長 17.8 mm

種の特徴

同定は渋川ほか(2020)に従った. 背鰭条数 I, 9, 臀鰭条数 I, 9, 胸鰭条数 20. 眼下にヒゲ状突起を持たない. 顔の皮蓋の先端部は側面から見て前方に突出しない. 被鱗域は胸鰭後端付近から尾鰭起部に達する. 生時, 色彩は体の大部分でグレイ系. 頭部, 体部側面および背面に散在する淡色の小斑には明瞭な縁取りがない. 尾鰭基部の暗色横帯はやや不明瞭.

備考

本種はこれまでに青森県, 千葉県, 神奈川県, 静岡県, 兵庫県, 和歌山県, 徳島県, 長崎県の沿岸から記録されており(井藤・奥村, 2020; 渋川ほか, 2020;

前田・平嶋, 2020), 今回新たに高知県の土佐湾沿岸に分布することが確認された.

本報告で用いた標本は, 高知県高岡郡中土佐町大野の岩礫性海岸において, 干潮時, 潮間帯下部の礫堆積を掘り起こすことで採集された.

引用文献

- 井藤大樹・奥村大樹. 2020. 徳島県から得られたアマハゼ *Inu ama* (Gobiidae). 日本生物地理学会報, 75: 81–84.
- 渋川浩一・藍澤正宏・鈴木寿之. 2020. *Inu Snyder, 1909* とは何か? コマハゼ属の再定義および関係する砂礫間隙性ハゼ類の放散に関する考察. 東海自然誌, 13: 79–116.
- 前田知範・平嶋健太郎. 2020. 和歌山県印南町で採集された紀伊半島初記録のアマハゼと希少種イドミミズハゼの記録. 南紀生物, 62: 128–130.

(2022年12月1日受理, 2022年12月2日公開)

連絡先: 齊藤洪成 (e-mail: r181026@edu.kaiyodai.ac.jp)
(Hironari Saito. 2022. Record of *Inu ama* Snyder, 1909 from Kochi Prefecture, Shikoku, Japan. NS Fieldnote, 22018)